

居合道 だより

第167号





はじめに

新型コロナウイルス感染拡大防止のための緊急事態宣言が全国で解除されてから1週間あまり、自粛の非日常生活がいつの間にか新たな日常の出来事になってしまった。本来なら時間が有り余って、例年よりも自然の移り変わりに目が行くはずなのに、気付いたら拙宅の庭や道場のツツジやサツキの花が満開だったりすでに散り始めたりしていた。何と心に余裕のない日々を過ごしてきたことか。

昨年4月下旬、平成の終わりに拙道場の40周年記念剣道大会を、門弟達が中心になって延べ250名以上の少年剣士を集めて盛大に開催してくれたが、もしこれが今年だったらと思うとぞっとする。ただただ諸々の神仏に感謝するのみである。

今年の4月下旬、休館中の道場に佇んで、思うとはなく40年間を振り返りながらふと足元を見たら、あちこちに経年劣化で痛んでいる床の箇所が目についた。

最初は雨が降り込んだ窓際の床や、初心者の子供達がすり足稽古をする箇所だけを着色ニスで補修したのだが、これが思ったより綺麗に仕上がった。そうすると他の場所の汚れや塗装の剥がれが余計に目立ってくる。そこでそこも塗った。

途中から愚息も加わり、ついでに開始線のあたり、次は高学年や中学生が激しく

指導者に当たっていく場所へとどんどん違う場所の汚れや傷みが目についてくる。ええ〜い、もう全部塗ってしまえとなって、剣道場一面全部を塗った。それも2回塗りである。約2週間を要した。

本来ならば既存の塗料を全部削り取って真っさらにしてから塗り直すべきだろうが、そんなことをしなきゃと思えばとてもじゃないが端からやる気なんか起こったもんじゃない。また剥がれても良いじゃないかと気軽に、しかも一部分だけのつもりで取り組んだことが結果的に全面塗り直しに繋がった。

終わって気付いたことがある。大きな目的、遠い目標に向かって一直線に進むことが修行の眼目だと思ってきたが、小さな目的、目の前の目標だけを成し、小さな喜びを味わう。また次の小さな目標に向かって進み、成し遂げてまた小さな達成感に浸る。その積み重ねが知らないうちに大きな目標をも達成することがあるのだと。居合も一緒である。一カ所の欠点を直したら次の欠点が目立ってくる。それを修正したらまた別の箇所が目についてくる。それらの積み重ねが知らないうちに大きな上達に繋がってくる。付け焼き刃だって何度も付け重ねれば切れるようになるさくらの軽いのりである。

かつて当時7段の年輩の剣士に入門を請われたとき、今までの己の居合のすべてを捨てる覚悟で来なさいと言ったことがある。今振り返るとなんとひどいことを言ったことか。その先生は現在誰もが知っている素晴らしい8段の先生である。それも修行、これも修行、いろんな稽古方法、考え方があって今更ながら感じている次第である。

ああすれば良かった、こうすれば良かったと指導については後悔ばかりである。

一生修行の道ならば、それに合わせて一生道場の床塗りもやっていくか、どうせ恥の上塗り続きの人生なのだからと、開き直りの自粛生活である。

「僕の前に道はない。僕の後ろに道はできる。」

主な活動・六月・七月の予定

すべての行事は中止及び延期となりました。

編集後記

皆様お元気でしょうか？

王冠という名前のついた厄介な流行病、もう新聞でもテレビでもラジオでもネットニュースでも見飽きた感のある「コロナ」の文字、自分がキャリアかどうか分からない、人に移してしまう可能性があるという点が最も厄介です。ワクチンができれば克服できるのでしょうか……、疫病退散の祭りさえ退散させてしまうほどの破壊力！行事もどんどん中止になり、個人的には沖縄楽しみにしてたんだけど TT

しかし悪いことばかりでもありません、仕事の仕方の半強制的な改革は劇的な進化を遂げそうです。

私も迷惑にならない場所を借り、少しだけ稽古しましたが、当方に通っている少年が退屈しているというお話を伺い、じゃ、お家でやりますか？とオンライン稽古を提案。

zoom を使いお子さんの方は保護者のスマホで、私の方もスマホまたは iPad を駆使し、やってみました。1対1なので使用料は無料、なんと想像の斜め上のクオリティの高い！？稽古のできたことかw。3回ほどやりました。メリットデメリットはもちろんありますが、それなりに稽古に参加した感があってよろしいかと思われます。ちなみに、稽古会もオンラインなどでどうしても来られない人や、極短時間だけ稽古に参加したい場合などは意外といいかも。(ただ各自稽古できる場所は必要ですけど)

居合道初心者体験教室のなかなか参加しづらい人向けのサポート講習などやってみるのもいいのかもしれないね。(´ー´)ニヤ

もちろん座学やミーティングなども、もっとやりやすく、身近になるのではないかと思います。

メリット

*思ったほどわかりにくくない。*もちろん接触しない。*画と声が伝わるので、一人稽古感がない。*ビデオだと待ってくれず、どんどん進行するが、生で会話しているので両方がペースを合わせやすい。*自分の良い時間で参加でき、自分の良い時間で退出できる。なんの遠慮も必要ない。*相手の状態が確認できる。*都合が悪い時は画角から外れればいい。

デメリット

*それなりに刀が振れるスペースが必要。*フレームアウトされると何をしているやらわからなくなる。*マルチ(多人数参加)になると40分以上は費用が発生する。(月2000円程度)

*オンライン会議システムは他にもありますが、比較的簡単で誰でも使える zoom を使用しました。

© 公益社団法人 福岡県剣道連盟・福岡県剣道連盟 居合道部

第167号 令和2年6月発行

発行：福岡県剣道連盟居合道部

URL : <http://riai.info/>

発行人：井手友太

〒819-1132 糸島市有田36番地-1

TEL:092-322-0847

編集：有限会社 FEW